

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	L S J 竹の塚		
○保護者評価実施期間	2025年2月1日		2025年2月22日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35	(回答者数) 29
○従業者評価実施期間	2025年2月1日		2025年2月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月28日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	机上活動	児童1人1人の特性に合わせた課題の設定	課題に取り組んでもらった後のフィードバックを職員間で行い、新たな課題等の設定を行っている。
2	運動	児童1人1人の運動能力に合わせた内容の設定	毎月行われている法人の運動研修に参加し職員の運動スキルをアップデートしている
3	専門性	机上活動、運動それぞれに専門性の高い職員がいるため質の高い療育を提供できる	専門性の高い職員が他の職員に知識やスキルを伝えていく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	送迎時の事故のリスクがある。	現在、事業所にはドライバーが2人しかいないため1人1人の負担が大きい。	ドライバーの確保。 免許を所持している職員をドライバーとして育成する。
2	児童1人1人の特性の理解を全職員が共通認識として持つ	経験の少なさ	職員間のコミュニケーションやミーティング等を行い情報共有を行う。
3	体験活動が少ない	子どもの安全が十分に確保できないため、行えていない	地域活動への参加や保育園や学校との交流を今後検討していく